

しんたむあふく

法くめ

# 真岡坂 女く泣く おふく屋たひ



芳町  
一膳飯屋  
「ひなた屋」  
(三十路)



娘  
(十五才)



祖母  
一膳飯屋  
「すみ屋」



陰間茶屋  
「五右衛門」



馬医者  
(川瀬先生)



物書き



岡つ引き



女衞



神田多町  
三味線指南  
(三十六才)



深川  
置問屋  
「備後屋」  
隠居



手代  
(二十二才)



義右衛門の  
息子



辻占い  
(二十五才)  
勘太郎の娘



日本橋  
地回り



島帰り



弟



勘太郎の妻  
(元辰巳芸者)



元備後福山藩士



湯島  
女郎  
(十五才)



浜町  
地回り



おいそれの  
安



本郷  
元大奥中臈



渡り中間



紺屋職人



染め師



日本橋  
大物屋  
「大和屋」



娘(十六才)



元定町廻り同心

